

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (学 術)	氏名 Author	TRAN ANH DUC
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 Title of Dissertation Collective Action among Small-Scale Farmers: Impact Evaluation and Randomized Conjoint Analysis on Green Tea Farmers in Thai Nguyen, Vietnam			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主 査 Committee Chair	広島大学大学院国際協力研究科	准教授 後藤 大策	印 Seal
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科	教 授 金子 慎治	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科	教 授 柿中 真	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科	准教授 TRAN DANG XUAN	
審査委員 Committee	東京大学社会科学研究所	准教授 川田 恵介	
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>途上国の農村では、農業関連市場における情報の非対称性の存在や品質情報の非効率的な伝達によって、小規模農家が直面する取引費用は高く、その価格交渉力は弱い。このような状況下で、小規模農家による自律的集団行動の重要性が再認識されつつある。本研究はベトナム北部農村地域における茶生産農家をケースとして取り上げ、自律的集団行動としてのマーケティング協同組合への加入や認証茶の共同生産が小規模農家の厚生にどのような効果を持つのか、また質の高い認証茶の共同生産に従事する際に、認証制度を特徴付ける様々な属性要素に対して、茶生産農家がどのような選好を持っているのかを、明らかにすることをテーマとしている。</p> <p>本研究は途上国農村における小規模農家の自律的集団行動の評価において、独自の農村調査とフィールド実験によって獲得した476世帯の茶生産農家データから、統計的因果推論に基づく計量分析によって含意を導く農村開発研究であり、独自性、有用性を持つ。</p> <p>論文は全6章で構成されている。第1章では序論として研究の学術的背景と動機を説明し、既存レビューを踏まえた研究目的の設定を行っている。第2章では対象地域の説明と、本論文で用いる計量分析手法の説明を行っている。第3章では、傾向スコアを用いた処置群と統制群間のマッチング手法 (Propensity Score Matching: PSM) を適用し、協同組合への加入が茶生産農家の厚生に与える影響を分析した。そこでは協同組合への加入は茶生産農家の売り上げや所得に何ら影響を与えないことが示された。一方、第4章では、同じくPSMを用いて認証茶の共同生産は、茶生産農家の売り上げと所得に正の効果を与えることを明らかにした。つまり協同組合への加入だけでは、茶生産農家は売り上げや所得を伸ばすことができないが、品質の高い認証茶の共同生産によって茶生産農家は売り上げや所得を伸ばすことができることを明らかにしている。また第5章では無作為化コンジョイント選択実験によって、認証茶の共同生産制度を構成する要素の潜在需要を評価し、改善の指針を得ている。そこでは認証費用の感応度が相対的に高いことが明らかにされており、認証茶の共同生産による正の効果も、農家が過小評価している可能性を提示している。第6章で、全体の分析結果から得られた知見をまとめ、小規模農家による自律的集団行動を通じた持続可能な農村開発のあり方の一つを指摘している。</p> <p>なおこれまでに本論文に関連して国際誌で学術論文1編が出版されている。以上、審査の結果、本論文の著者は博士(学術)を授与される十分な資格があるものと認められる。</p>			
<ul style="list-style-type: none">● Duc Tran and Daisaku Goto, 2019, Impacts of sustainability certification on farm income: Evidence from small-scale specialty green tea farmers in Vietnam, <i>Food Policy</i>, 83:70-82.			